

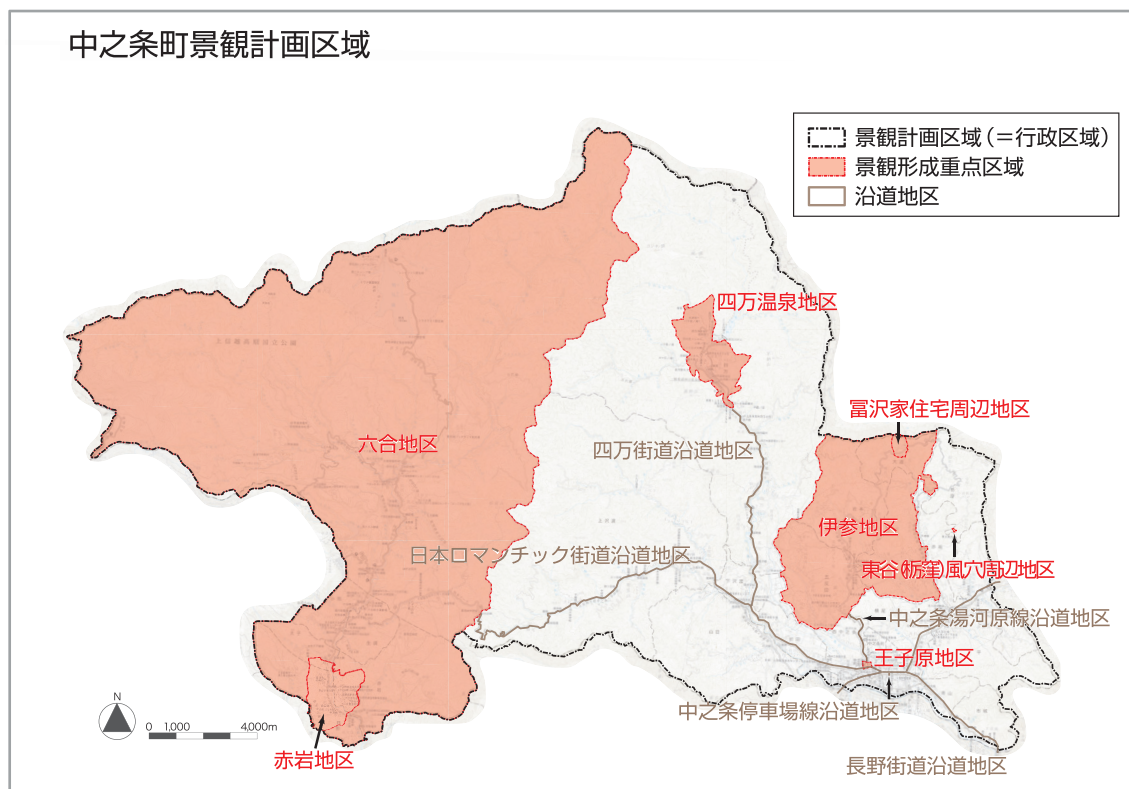
3. 景観計画の区域

3-1 中之条町景観計画区域

町域の約80%以上を山岳地帯で占めている中之条町は、上信越高原国立公園や貴重な高山植物の宝庫である芳ヶ平等の自然美にあふれている。また、都市計画区域内では、吾妻郡内の商圈を担う商業施設が集積しているほか、四万温泉、沢渡温泉、尻焼温泉をはじめとする湯治場が賑わいをみせている。さらに、日向見薬師堂、富沢家住宅、東谷(栃窪)風穴、赤岩伝統的建造物群保存地区等の先人達が守り伝えてきた文化や歴史が中之条町の全域に散りばめられている。

時代が移り変わる中で、地域の中心地として栄えてきた中心市街地や各集落地、湯治場としての集積を今日までつなげている四万温泉や尻焼温泉、町民の営みを包み込む山岳地帯等は、お互いが一帯となり中之条町の景観を形成している。これらが織り成す「ふるさとの風景」を次代へと継承し、中之条町らしい良好な景観の形成を進めるため、景観計画の区域を中之条町全域に定める。

図 中之条町景観計画区域の位置



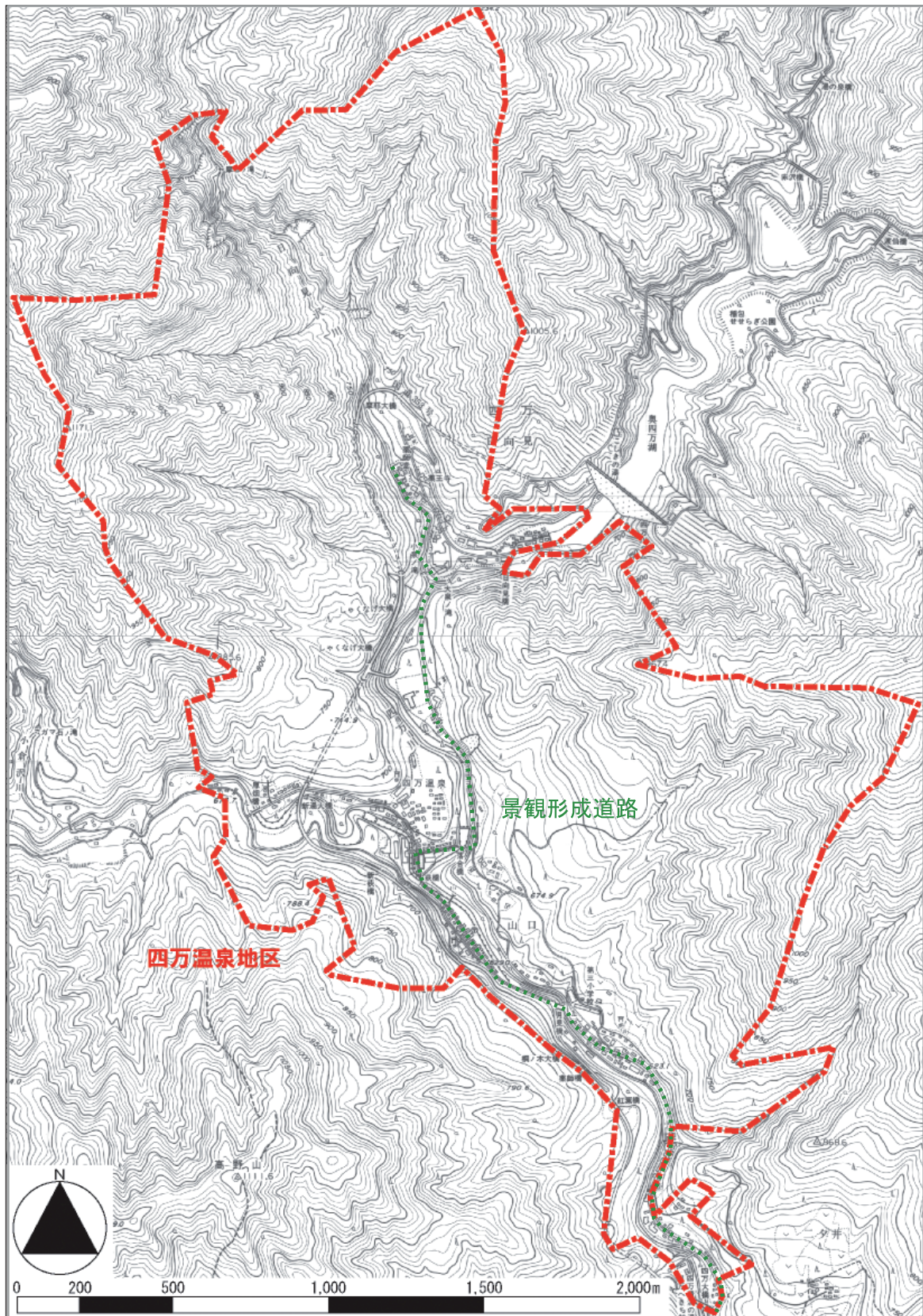
3-2 景観形成重点区域

中之条町景観計画区域の中でも、特に景観に配慮すべき区域として「景観形成重点区域」を定める。

名 称		概 要
◇四万温泉地区		上信越高原国立公園第2種特別地域に指定されており、既に自然公園法の枠組みの中で景観形成への取組みが進められている。本計画では、この取組みをより確実なものとするため、景観形成重点区域の指定を行う。
◇伊参地区		日本で最も美しい村連合に加盟しており、農山村における景観、環境、文化を守ることを目的として活動が進められている。自然と人間の営みがつくりあげた美しい地域を、将来にわたって守り続けるため、景観形成重点区域の指定を行う。
◇富沢家住宅 周辺地区		世界遺産の暫定リストに登録されている歴史資産であり、江戸時代末期に建築された養蚕農家である。周辺には、養蚕業の歴史の変遷の把握できる養蚕住宅や蚕の餌となる桑畑が分布しており、これらの養蚕業の歴史を一体的に保全するため、景観形成重点区域の指定を行う。
◇東谷(栃窪) 風穴周辺地区		国指定史跡の歴史資産であり、冷風が吹き出す山あいの風穴を利用して、蚕の卵の保存施設として活用されてきた。養蚕業の歴史を伝える資産として将来に継承するため、景観形成重点区域の指定を行う。
◇王子原地区		町民とともに基本計画案がまとめられた中之条町ふるさと交流センター「つむじ」を核として、その界隈も含めた景観形成に取り組むことで、中心市街地内のモデル地区とするため、景観形成重点区域の指定を行う。
◇六合地区		地区全体に養蚕農家が残されており、周辺の自然と調和した美しい里を将来にわたって守り続けるため、景観形成重点区域の指定を行う。
◇赤岩地区		主屋の建築年代が江戸時代から現代までと広く、建築の外観に時代毎の特徴が表れており、養蚕業の歴史を伝える資産として将来に継承するため、景観形成重点区域の指定を行う。
沿道地区	◇四万街道 ◇日本ロマンチック街道 ◇長野街道 ◇中之条停車場線 ◇中之条湯河原線	重点地区を結ぶ主要な道路であり、その沿道に近接する土地における建築物等の建築行為を景観法に基づく届出対象行為に設定することで、都市計画区域外における建築物等の監視体制を強化するため、景観形成重点区域の指定を行う。

※都市計画区域外では、木造が2階建てまでで延べ500㎡以内の建築物、木造以外では平屋建てで200㎡以内の建築物ならば建築確認申請の必要がない。

四万温泉地区の位置図



伊参地区の位置図



富沢家住宅周辺地区の位置図

